

DISCLOSURE 2025.12

2025年度第3四半期(2025年4月1日~12月31日)における経営情報を開示します

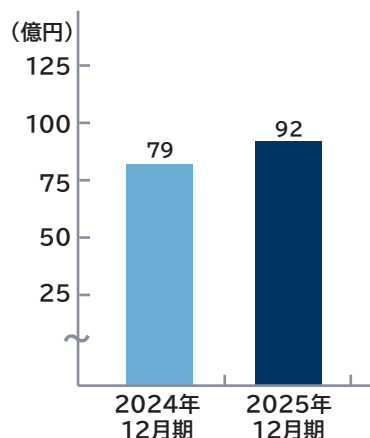
(注)この四半期ディスクロージャーは、当金庫が自主的に開示するものです。計数については、会計監査人による監査を受けていません。数値は原則単位未満を切り捨てて表示しています。したがって、項目ごとの合計の数値が一致しない場合があります。なお本資料は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しています。

西武信用金庫

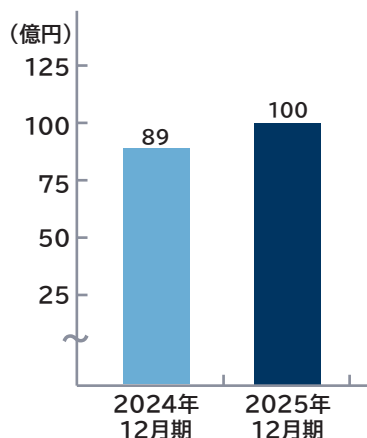
損益の状況

コア業務純益は92億円、経常利益は100億円、当期純利益は73億円を計上し、堅調に推移しました。

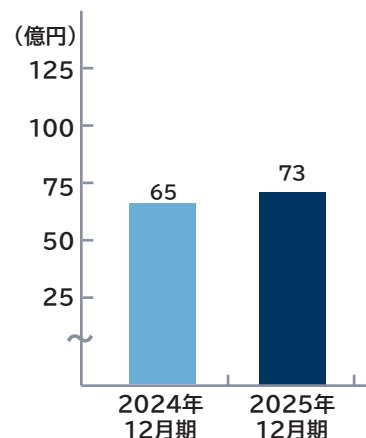
●コア業務純益 92億円



●経常利益 100億円



●当期純利益 73億円



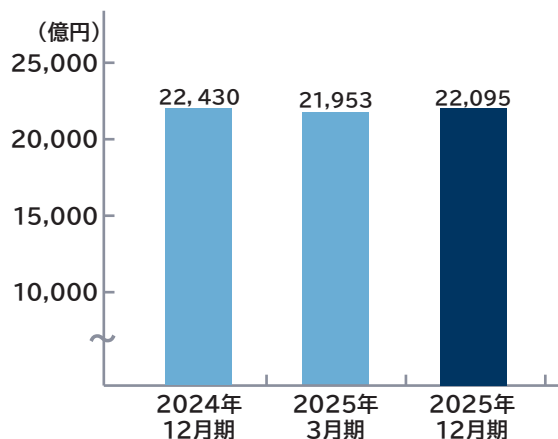
(単位:億円)

	2024年12月期	2025年12月期	前年同期比
コア業務純益	79	92	+13
コア業務純益 (投資信託解約損益を除く)	79	91	+12
経常利益	89	100	+10
当期純利益	65	73	+8

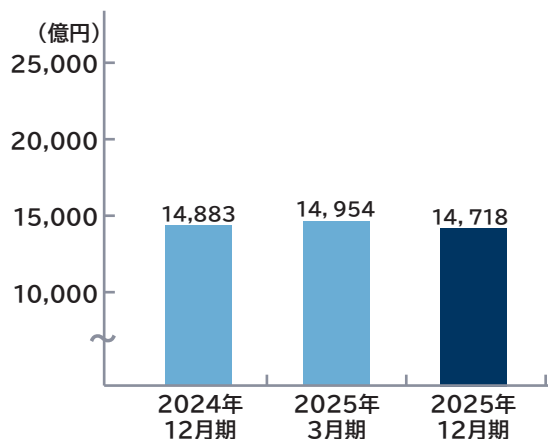
預金・貸出金の状況

預金残高は、前年同期比で335億円減少し、2兆2,095億円となりました。貸出金残高は、前年同期比で164億円減少し、1兆4,718億円となりました。

●預金残高 2兆2,095億円



●貸出金残高 1兆4,718億円



(単位:億円)

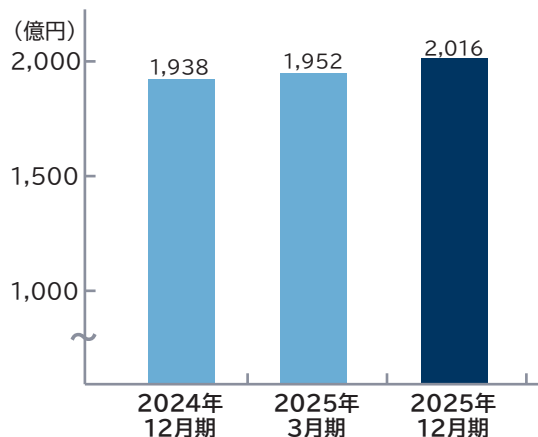
	2024年12月期	2025年3月期	2025年12月期	前年同期比
預金残高	22,430	21,953	22,095	△335
貸出金残高	14,883	14,954	14,718	△164
預貸率	66.35%	68.11%	66.61%	+0.26ポイント

自己資本の状況

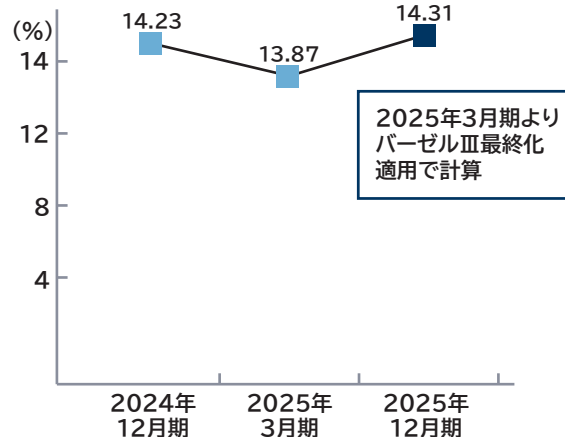
(国内基準)

自己資本の額は、利益等の積み上げにより前年同期比で77億円増加し2,016億円となりました。自己資本比率は、前年同期比で0.08ポイント上昇し14.31%と金融機関の健全性を示す国内基準4%を大きく上回っています。

●自己資本の額 2,016億円



●自己資本比率 14.31%



(単位:億円)

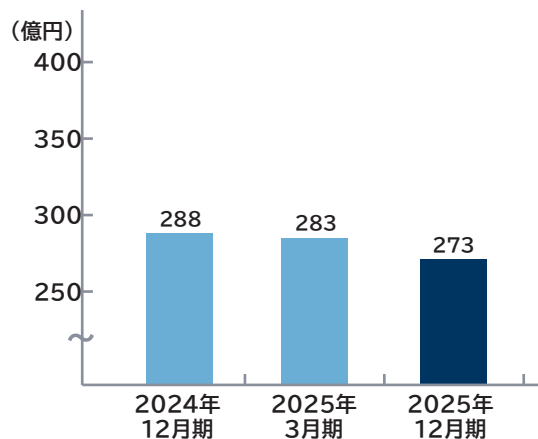
	2024年12月期 パーゼルⅢ最終化適用前	2025年3月期 パーゼルⅢ最終化適用後	2025年12月期 パーゼルⅢ最終化適用後	前年同期比
自己資本の額	1,938	1,952	2,016	+77
自己資本比率	14.23%	13.87%	14.31%	+0.08ポイント

不良債権の状況

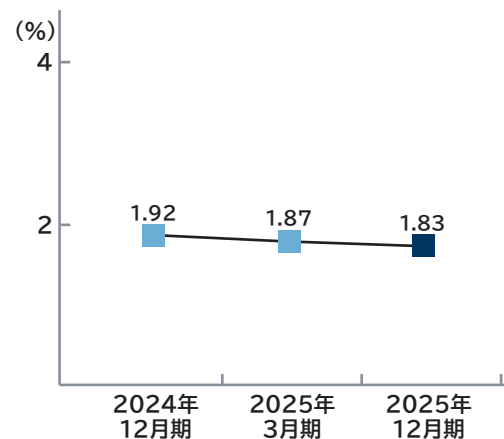
(金融再生法開示債権)

不良債権残高は273億円となりました。不良債権比率は1.83%と低水準です。

●不良債権額 273億円



●不良債権比率 1.83%



(単位:億円)

	2024年12月期	2025年3月期	2025年12月期	前年同期比
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	22	18	18	△3
危険債権	250	257	250	+0
要管理債権	15	7	3	△12
不良債権合計	288	283	273	△15
不良債権比率	1.92%	1.87%	1.83%	△0.09ポイント

有価証券の評価損益

有価証券の評価損益は、前年同期比で47億円増加しました。

(単位:億円)

	2024年12月期		2025年3月期		2025年12月期		前年同期比	
	時価	評価損益	時価	評価損益	時価	評価損益	時価	評価損益
株式	120	63	120	62	154	96	+33	+32
債券	98	△0	86	△1	89	△0	△8	+0
その他	1,342	19	1,252	18	1,311	33	△31	+13
合計	1,562	82	1,459	80	1,555	129	△6	+47

(注)その他＝投資信託・優先出資・外国証券・投資事業有限責任組合契約等への出資・買入金銭債権